

家に帰宅すると
年の離れた義姉が
運動をしていた

あ、おかえり

室内に充滿する
甘ったるい
濃密な女の香り…

ヒロ君も
一緒にする？

むわあ…

きゅん
スーパ〜

ビク

あん…っ♡

スーパ〜

…コラ！
何してるのっ

ムッ

ハア

ムッ

ハア

ハア

ハア

ムッ

ムッ



…こういう
のは

いん…

小言を
言いつつも

ちゅぽ
ちゅぽ

ちゅぽ
ちゅぽ

ちゅぽ
ちゅぽ

ちゅぽ
ちゅぽ

姉の役目じゃ
ないんだけど…
分かってる？

頼めば義姉は
いつもチンポを
しゃぶってくれる

早くちやんと
彼女作って

ほん
ほん

まだまだ
当分の間

ほん
ほん
ほん

ほん
ほん

ほん
ほん

ほん
ほん

エッチさせて
もらってよね…♡

ハァ

彼女を
作る気には
なれそうもない